


DST: 0

Kawai Naoko Jul 24, 1963
Time: 6:13AM Zone: 9:00 DST: 0
Osaka
Longitude: 135E30 Latitude: 34N41 CurPer: Ra/Ju/Ju
Lahiri Ayanamsa: 23:21 365.25 Day Year

As 20:44 Cr
Su 06:57 Cn
Mo 14:15 Le
Ma 04:41 Vi
Me 17:57 Cn
Ju 25:42 Pi
Ve 26:46 Ge
SaR 27:53 Cp
Ra 27:03 Ge
Ke 27:03 Sg

Vimshottari Dashes	
Ve	Jul-24-1963
Su	Mar-09-1982
Mo	Mar-08-1988
Ma	Mar-09-1998
Ra	Mar-08-2005
Ju	Mar-09-2023
Sa	Mar-09-2039
Me	Mar-09-2058
Ke	Mar-09-2075

Ju 25:42			Ve 26:46 Ra 27:03
			Su 6:57 Me 17:57 As 20:44
SaR 27:53			Mo 14:15
			Ma 4:41
Ke 27:03			

			Ve Ra
Ma Ju			
As			Mo
Ma Ke			Su SaR

河合奈保子
歌唱力が優れている上に、ピアノ・ギター・マンドリン・シンセサイザーを演奏し、作詞作曲も自ら手掛けるなど、非常に高い音楽性が備わっていた。加えて後のグラビアアイドルにも通じるスタイルは雑誌のグラビアやアイドル水泳大会を度々飾り、彼女の写真集は2006年の現在もなお古書市場で根強い人気を保っている。そして天真爛漫で素直な性格は中西裕の漫画「あしたのナオコちゃん」のモデルにもなった。1980年代の人気歌手・アイドルの一人である。2006年4月26日にピアノ作品集を発表した。
(ウィキペディアより引用抜粋、一部編集)

以前、読者の方から河合奈保子の鑑定をぜひやって欲しいというリクエストを頂いたのである。出生データは2チャンネルからのもので正確なものかどうか分からないが、チャートを作成すると、確かに河合奈保子らしいチャートであることが分かる。一言で言い表すと河合奈保子は蟹座の女性である。蟹座ラグナで太陽、水星が在住して、木星、土星も蟹座にアスペクトしており、蟹座が強調されている。

蟹座は母性の象徴であり、世話や保護を表している。以前、私が視聴していたTV番組で、政治家に芸能人で結婚するとしたら誰と結婚したいかというインタビューをしていたが、多くの政治家が“河合奈保子さん”と答えていたようである。優しく献身的で家庭を守ってくれるイメージがあるからだろう。はっきりとした記憶はないが中曽根康弘が確かそう答えていたと思われる。

ラグナが蟹座であればまず身体に蟹座の特徴が出てくるが、丸みを帯びた顔立ちや体つき、肩のラインなどもなで肩になり、体全体が丸みを帯びるのである。全体的に曲線が多くなるのである。そして、そ

ここからは攻撃的な印象は一切伝わってこない。女性の場合、乳房が発達してくるのも蟹座ラグナの特徴ではないかと思われる。

ラグナに2室支配の太陽と3、12室支配の水星が在住し、ラグナと2室、ラグナと3室の絡みが見られる。3室は踊り、パフォーマンス、マスコミ、芸能界のハウスである。そして、2室は家族や両親や身近なものを表すが、スピーチや声も表している。またラグナロードの月が2室に在住して、1室と2室で星座交換している。この絡みは2室のテーマと自分との結びつきを強固にする配置である。

家族や両親との結びつきが強かったり、お金に対する関心、またスピーチというものが重要になってくるかもしれない。2室に金星が在住すると声の音域が幅広くまた声が美しく歌唱力を伴うが、マリア・カラス、ルチアーノ・パヴァロッチィなどがそうである。また2室は家族と身近なハウスであるため、組織に所属しない自営業を表している。

河合奈保子の場合、最大吉星のラグナロードの月が2室に在住し、太陽に近いが満ちていく月で、凶星からのアスペクトも特に受けていないため、生来的吉星である。またヴァルゴッタマで強いため、彼女の歌唱力はこの強い月が表している。歌声は優しいとか可愛いという癒す傾向が出てくるとと思われる。

また2室の支配星には土星と木星がアスペクトしており、水星も接合して、唄は単に声がいいばかりでなく、詩的で、教育的でもあり知性が伴っているとも解釈できる。3室支配の水星が1室に絡み、また5、10室支配の火星が3室に在住している。仕事が芸能界（踊り、パフォーマンス）とか、文筆業とかを表したり、火星のため、技術系の仕事を表しているとも考えられる。火星は道具を表しており、彼女にとっては楽器を表しているのかもしれない。

ウィキペディアに『・・・ピアノ・ギター・マンドリン・シンセサイザーを演奏し・・・』とあるように、彼女は道具や手先の器用さを駆使して、演奏をしたり、作詞作曲などの文筆、メディアのコンテンツを作成する仕事を行っていたと考えられる。その3室には9室支配で自室に在住する木星がアスペクトしているので、9、10室のダルマカルマラージャヨーガを形成している。3室の分野において、仕事上の昇進、発展が見込める配置である。仕事を通じて人々に貢献することの出来る吉祥な配置である。火星は5室の支配星でもあり、楽器演奏は彼女の才能であり、また趣味でもあり、楽しい分野である。やっつけて飽きることはなく、またそれが仕事の10室の支配星でもあるため、才能を仕事に用いて、楽しんで仕事ができる配置である。そして、そこには9室が絡むため、教師とか、グルの助けもあって、彼女が作詞作曲家として成功するための色々な便宜が得られるのである。そして、火星はウパチャヤ凶星でもあるため、彼女は実際、才能を表現するために努力もするのである。努力家の配置である。乙女座の火星のため、作詞表現は細部に正確で繊細ではないかと思われる。

ラグナに太陽と水星が在住している為、聡明で、コミュニケーション能力が高い印象である。

また自分に自信があったり、太陽の光で明るくなり、人柄が明朗快活な印象である。

また、水星は12室の支配星のため、外国に縁があると考えられる。3室と12室が絡むため、外国で作詞作曲をしたりなど考えられる。しかし、ラグナロードが2室に在住しているため、根本的にはあまり自分の故郷から遠くに行かずに家族のいる近所で過ごすのではないかと思われる。

このように作詞家、作曲家として、歌手として表現力豊かで、創造的であることが示されているが、しかし、金星が12室に在住しているため、彼女はたいしたロマンスなどもなく、さっさと結婚して、アイドルを辞めてしまったのである。金星は月と違って、大人の魅力を表す惑星であるが、その金星は12室の私生活に隠されてしまっている。従って、彼女が一般の場所で、あまり大人の魅力を出したり、エロスや男女関係のスキャンダルを生み出すこともなかったのである。月は大人の女性ではなく、母親か、幼い少女である。アイドルで幼い少女だった河合奈保子は、大人の女性としてブラウン管で振舞うことなく、結婚して妻になってしまったと言える。これらは月の象意である。

7室には7、8室支配の土星が定座に在住して強く、ケンドラに在住して7室を傷つけている。また土星は3、12室支配の水星や2室支配の太陽と相互アスペクトしているが、特に吉祥なヨーガを形成しておらず、定座で強い9室支配の木星にアスペクトして傷つけている。従って、配偶者は彼女の悩みの種であることが分かる。現実的、実務的であり、実利重視の男性で、芸術を解さない人物かも知れない。まさに政治家のような重たい男性であり、定座で強いため、社会的地位や力は強いかもしれないが、家父長的な傾向もあるかもしれない。特にロマンスもなく、このような強い男性に押さえつけられている印象である。

7室をラグナとすると7室と8室で星座交換しているため、やはりパートナー関係に問題を生じる配置である。河合奈保子の7室にも8室の支配星が自室で強い状態で在住している為、お互いに配偶者のお金によって潤う関係かも知れないが、束縛感を伴う関係である。

土星が河合奈保子の太陽にアスペクトしているため、配偶者は彼女に批判的かもしれない。彼女の自信やプライドを押さえつける傾向があるかもしれない。

金星は4室の支配星で12室に在住するので、彼女の家庭生活やプライベートは全く分からず、また11室の支配星が12室に在住してもいるため、彼女の友人関係、同じ芸能界で交流している人脈は一切、表に出てこずにあくまでプライベートで秘密であり、大衆には知られないのである。


しかし、金星にはラーフが接合して、かなり緊密に接合している。従って、彼女は友人関係、家庭生活においては大人の魅力や表現をすることもあり、またそれはラーフの影響で貪欲に表現されている可能性も示唆されるのである。また金星とラーフはヴァルゴッタマであり、かなり欲求は強いことが示唆されるのである。

6室のケートゥは敵を粉碎する配置と言われており、6室は対人関係のハウスである。従って、6室在住のケートゥは誰か敵に該当する人物を示唆しているが、最終的には敵に打ち勝つことを表している。また6室は健康のハウスであり、ケートゥが在住して傷つけているが、ウパチャヤ凶星で病気や怪我に打ち勝つ配置である。

『デビュー2年目の1981年10月5日、NHKホールに於いて「レッツゴーヤング」のリハーサル中に誤って4m下のセリ穴に転落し第一腰椎圧迫骨折の重傷を負う。約2ヶ月間の療養する。同年11月30日放送の『夜のヒットスタジオ』より復帰を果たす。同年12月31日の第32回NHK紅白歌合戦に「スマイル・フォー・ミー」で初出場しトップバッターを務め、翌年4月頃まで療養のためにコルセットを腰に嵌めて芸能活動を行う（療養の経緯は自筆エッセイ「わたぼうし翔んだ 奈保子の闘病スケッチ」に詳しい。』

彼女は上記のようにリハーサル中に大怪我をしているが、この時、金星/ケートゥ期である。

彼女はコルセットを腰に嵌めて芸能活動を行なったのであり、容易に障害に負けない強い意志力を示している。この辺り、ウパチャヤ凶星の強さを物語っている。もし、忍耐力、意志力が無ければ当然、芸能活動を休養しているのが普通である。

西暦	年月	出来事	Dasha	T transit
1963年	7月24日	大阪市浪速区の愛染橋病院において会社員の父親の長女として誕生。3才年下の妹がいる。	金星/金星	25:42
1970年		小学校入学と同時にピアノのレッスンを受け、中学時代はフォークソングクラブに所属。	金星/ラーフ	26:46
1976年		中学2年の秋に『スター誕生!』に応募するが、この時は書類選考の段階で選外となる。	金星/土星	27:53
1979年		当時女子高だった私立大阪女子学園(現 大阪夕陽丘学園高等学校)に進学し、全国的に有名なマンドリン部に入部する。	金星/水星	27:03
1979年	12月	同年12月、芸映プロが主催した「ヒデキ(西城秀樹)の弟・妹募集オーディション」に応募。	金星/水星	
1980年	3月15日	翌1980年3月15日に中野サンプラザで開催された決勝大会に於いて応募総数25,160名の中から優勝する。	金星/水星	
1980年	3月末	同月末に上京して歌の猛特訓を受ける。	金星/水星	
1980年	6月1日	1980年6月1日に「大きな森の小さなお家」でデビュー。2枚目のシングル「ヤング・ボーイ」が19万枚のヒットとなり各音楽祭の新人賞を受賞する。以降、同期デビューの田原俊彦、松田聖子、柏原芳恵らと共に1980年代のベストテン番組の常連として活躍した。	金星/水星	
			Ma Ju	
1981年	10月5日	デビュー2年目の1981年10月5日、NHKホールに於いて「レッツゴーヤング」のリハーサル中に誤って4m下のセリ穴に転落し第一腰椎圧迫骨折の重傷を負う。約2ヶ月間の療養する。	金星/ケートゥ	
1981年	11月30日	同年11月30日放送の『夜のヒットスタジオ』より復帰	金星/ケートゥ	

		を果たす。		
1981年	12月31日	同年12月31日の第32回NHK紅白歌合戦に「スマイル・フォー・ミー」で初出場しトップバッターを務め、翌年4月頃まで療養のためにコルセットを腰に嵌めて芸能活動を行う(療養の経緯は自筆エッセイ「わたぼうし翔んだ奈保子の闘病スケッチ」に詳しい)。	金星/ケートゥ	
1981年～ 1980年代 後半まで		ライブコンサートは1980年代の後半まで、ほぼ全国を対象に年50～60回前後のペースで行われた。主なものとしては、春の全国ツアー、秋に東京名古屋大阪で開催されたリサイタル、そして1983年から1988年まで7月24日の誕生日に東京よみうりランドのEAST野外ステージで行われたバースデイライブがあり、このうちEASTライブは6回全てが映像ソフト化され、現在でもその一端を垣間見ることが可能である。		
1984年		発表のアルバム「デイドリーム・コースト」に於いて音録りから製作に参加、それを契機に音楽の製作面にも深く関与してゆく。	太陽/ラーフ 太陽/木星	
1985年		ベストアルバム「NAOKO 22」のボーナストラックという形で自作曲を発表、コンサートでも次第に自作曲の割合が増える。	太陽/土星	
1986年		初の全作曲オリジナルアルバム「スカーレット」を発表、当時最年少で日本作曲家協会の協会員としての認定を受ける。以降のアルバムに於いてはボーカリスト・作曲家・サウンドプロデューサーとして自らの音楽を追究してゆくことになった。	太陽/水星 太陽/ケートゥ	
1980年代 後半～1990 年代初期		アジア圏への進出を目指して香港の俳優ジャッキー・チェンとのデュエット盤を発売した他、香港でライブコンサートを定期的で開催した。またこの時期はテレビドラマやミュージカルにも積極的に出演し、活躍の場を広げた。	太陽/水星～ 月/ラーフ	
1985年		アニメ映画『ルパン三世 バビロンの黄金伝説』では主題歌と共に声優としても出演。	太陽/土星	
1989年		ミュージカル『THE LOVER in ME ～恋人が幽霊』に出演、作曲も担当し、第27回ゴールデン・アロー賞演劇新人賞および最優秀新人賞を受賞した。テレビドラマでは、『さすらい刑事旅情編』、『ママじゃないってば!』に出演。以来、数々のサスペンスや単発ドラマで女優として高い評価を得る。	月/月 月/火星 月/ラーフ	
1989年～ 1990年		1989～1990年には、ザ・ジェントル・ウインド名義のセッションアルバム「Tears of Nature」, 「Gentle Voice」で	月/火星 月/ラーフ	

		全作曲を担当すると共に、キーボード奏者兼バックグラウンドボーカルとして参加し、ミッキー吉野らと共演したこともあった。		
1996年	2月1日	記者会見にてヘアメイクアップアーティストの男性との婚約を発表。同年2月6日に入籍（入籍のみ）。	月/金星	木星：蠍 土星R：水瓶
1997年		1997年に第一子出産を契機に芸能活動を停止する。 D T：牡牛座、乙女座	月/金星 月/太陽	木星：山羊 土星：魚
2006年	4月26日	2006年4月26日にiTunes Music Store 限定で自作ピアノ作品集「nahoko 音」を発表する。12年ぶりの作品発表はファンや Apple ユーザを中心に大きな反響を呼び、好評を得たことから同年11月28日にCD化された。	ラーフ/ラーフ	
2007年		2007年現在は2児の母として歌手活動は休業中であるが、後述のように音楽創作活動を再開しつつある。	ラーフ/ラーフ ラーフ/木星	
ウィキペディアより引用抜粋、一部編集				

河合奈保子の人生はマハダシャー金星からスタートしているため、若いうちに芸能界にデビューするケースである。小学校からピアノのレッスンを受けたり、フォークソング部に所属したり、その後の芸能活動を示唆するような活動に従事している。

これは美空ひばりも同じで、彼女もマハダシャー金星期が幼少時にやって来たため、幼年期にデビューし、若くしてスターになっている。

そして、金星/水星期にデビューしているが、経歴の青字で示したところを見れば、金星/水星期にキャリア上の躍進があったことがよく分かる。

この場合、月をラグナとして考えることが重要であることがここまで検証してよく分かる。

金星はラグナ、月から見て4、11室支配で12室に在住しているが、月から見て、3、10室支配で11室に在住している。彼女の金星期の躍進は月ラグナから金星の支配と在住を見なければ理解できない。金星は11室に在住して、願望成就、目標達成を表している。また賞や評価を表している。金星/水星期に彼女は新人賞を受賞し、芸能界で一定の評価を得て、歌手になるという彼女の願望が成就したのである。月をラグナとすると、アンタルダシャーの水星はまた11室の支配星で、ラグナロードの太陽と接合している。水星も願望成就を表しており、マハダシャーの金星から見ても1、4室の支配星で3室支配の太陽と接合して、芸能活動を示唆している。

そして、彼女は太陽期になると、単なる歌手としてではなく、制作面にも手を出したり、自作で局を作ったりと、与えられて歌を歌う駒としての立場ではなく、管理する側に地位が上昇しているのが分かるのである。これは太陽期への変化を物語っている。太陽は2室の支配星で、3室支配の水星と接合し、7室支配の土星や9室支配の木星からアスペクトされ、太陽期は今までの活動を続け、さらにその延長で制作や作曲にも手を伸ばせるようになったことが分かる。太陽は1室に在住して、自分のアイデンティティが輝く時期であり、自分に自信が付く時期である。

そして、月期を経て、火星期に入ると、結婚して家庭に入ってしまうのであるが、火星期はおそらく月

DST: 0

河合 奈保子 Kawai Naoko

から見て4、9室支配の支配星のため、仕事をやめて家庭に入るのである。この意味で月から見た4、9室の支配星としての象意がよく出ていると思われる。ラグナや太陽から見ると火星は5、10室の支配星であるが3室に在住しており、家庭に入ってからプライベートな空間で、楽器を演奏しながら、作曲活動を行っていたかもしれない。

ラグナのナクシャトラは出生時間が正しければアーシュレーシャである。アーシュレーシャは魅惑的であり、誘惑的であり、オジサンを狂わせるナクシャトラである。



26:46

27:03

Sa 6:57

Me 17:57

As 20:44

Mo 14:15

Ma 4:41

As 20:44

Sa 06:57

Mo 14:15

Ma 04:41

Me 17:57

Ju 25:42

Ve 26:46

SaR 27:53

Ra 27:03

Ke 27:03

Ma Ju

As

Me Ke